

 <b>YAMAHA</b>	<b>ヤマハアラーム ベーシック (A322) 取扱説明書</b>	<b>適応機種 プレワイヤリング車</b>
--	---	---------------------------

お買い上げいただきましてありがとうございます。  
本製品を正しく安全に使用していただくために、お取付け、ご使用前に、必ず  
この取扱説明書をお読みください。  
また、この取扱説明書は、大切に保管ください。

**※本製品は車両の盗難、イタズラを完全に防止するものではありません。**  
車両の保管、駐車時には機械式ロックを併用していただき、バイクカバーを装着  
して盗難の予防を心がけるようお願い致します。

各車両への取付方法につきましては、取付説明書をご覧ください。

## もくじ

保証とアフターサービス.....	2
セットに含まれる部品 .....	3
安全上の注意事項 .....	4
使用上の注意 .....	7
各製品の説明 .....	8
用語の説明 .....	9
動作と機能 .....	10
操作のしかた .....	11
1. 車両を降りるとき（システムをセットする） .....	11
2. 車両に乗るとき（システムを解除する） .....	12
3. ガソリンスタンドで給油するとき、整備するとき .....	12
4. センサーの感度を調整するとき .....	13
故障かな?と思ったら .....	15
定格 .....	16

# 保証とアフターサービス

保証書	この製品の保証書はパッケージ内に同梱されています。
保証期間	お買い上げ日より1年間です。 正常なご使用状態でこの期間内に万一故障が生じた場合には、保証書の記載内容によりお買い上げの販売店が無料修理いたします。
お願い	保証書に必要事項をご記入の上、大切に保管してください。また、保証書および下欄に忘れずに製造番号をご記入ください。 * 製造番号は、本体のラベルに記載されています。

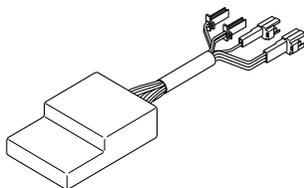
製造番号 控

# セットに含まれる部品

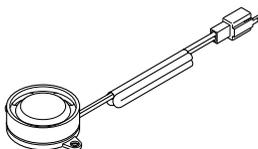
本製品には以下の部品が梱包されています。

取付けを行う前に足りない部品や間違った部品がないかよく確認してください。

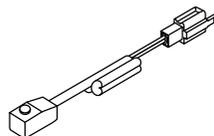
- ① 本体 ..... × 1
- ② サイレン ..... × 1
- ③ インジケータランプ ..... × 1
- ④ クランプ ..... × 1
- ⑤ バンド ..... × 3
- ⑥ 取付け用両面接着テープ (大) ..... × 1
- ⑦ 取付け用両面接着テープ (小) ..... × 1
- ⑧ 取扱説明書 ..... × 1
- ⑨ ヤマハアラームの取付方法について ..... × 1
- ⑩ 保証書 ..... × 1
- ⑪ 盗難抑止シール ..... × 1



①本体×1



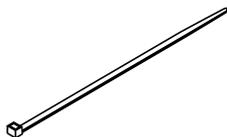
②サイレン×1



③インジケータランプ×1



④クランプ×1



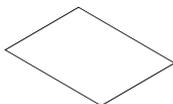
⑤バンド×3



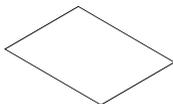
⑥取付け用両面接着テープ(大)×1



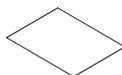
⑦取付け用両面接着テープ(小)×1



⑧取扱説明書×1



⑨ヤマハアラームの取付方法について×1



⑩保証書×1



⑪盗難抑止シール×1

# 安全上の注意事項

製品を安全に使用していただくために、「安全上の注意事項」をご使用前によくお読みください。

お読みになったあとは、必要なときにご覧になれるように、大切に保管ください。

絵表示について

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。



この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示します。

絵表示の例



記号は注意(警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。近くに具体的に注意内容が描かれています。



記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容が描かれています。



記号は行為を強制したり、指示する内容を告げるものです。近くに具体的な指示内容が描かれています。

お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

## 警 告

-  本製品は、ヤマハモーターサイクルのプレワイヤリング車専用です。  
適合車種以外には使用しないでください。  
配線不良による火災や故障の原因になります。
  
-  配線は必ず、取付説明書に記載してある通りに行ってください。  
配線を間違えますと、火災、その他の事故の原因となります。
  
-  コードの被覆を切って、他の機器の電源を取ることは絶対におやめください。  
電線の電流容量をオーバーし、火災・感電の原因になります。
  
-  本製品の取付けの際には、必ず附属の取付用部品をご使用ください。  
取付用部品をご使用にならないと、製品内部を壊し、ショート事故による火災が起こる可能性があります。  
また、取付け不備により運転中に製品が外れて故障するなどの原因になります。
  
-  事故防止のため、取付用両面接着テープなどの小物類は幼児の手の届かない場所に保管してください。  
万一飲み込んだ場合は、直ちに医師と相談ください。

 **警 告**

-  運転者が以下のような行為をするときは、必ず、安全な場所に車両を停止させてから、行ってください。
  - ・アラームのセット、解除など。
-  サイレンが鳴らない、インジケータランプがつかないなどの故障状態で使用しないでください。  
そのまま使用すると、事故・火災・感電などの原因となります。
-  万一、〈煙が出る・変な匂いがする〉など異常が起こりましたら、直ちに使用を中止し、必ず、〈お買い上げの販売店〉にご相談ください。  
そのまま使用すると、事故・火災・感電の原因になります。
-  製品を分解したり、改造しないでください。  
事故・火災・感電の原因になります。
-  修理は必ず、〈お買い上げの販売店〉にご依頼ください。

 **注 意**

-  本製品の取付け・配線は専門技術と経験が必要です。  
安全のため〈お買い上げの販売店〉にご依頼ください。
-  本製品は、指定された車両用以外の用途では使用しないでください。

# 使用上の注意

## ・電源について

本製品の電源はDC12V、車載バッテリーです。

※バッテリーがあがり電源電圧が低下すると、システムが解除できずエンジンの始動ができなくなります。

スターターセルの回りが弱くなったな、と思ったら速やかにバッテリーを充電するか、交換を行ってください。

※バッテリーが劣化し容量が2分の1以下となった場合は、1ヶ月程度の放置でもセル始動ができなくなるおそれがあります。長時間放置する場合は適時に補充電を実施してください。（時々エンジン始動するだけでは、かえって放電を促進します。）

## ・適合車種について

ヤマハモーターサイクルのプレワイヤリング車に適合します。

適合車種の詳細は、取付説明書を参照してください。

## ・システムの異常にお気付きのときは

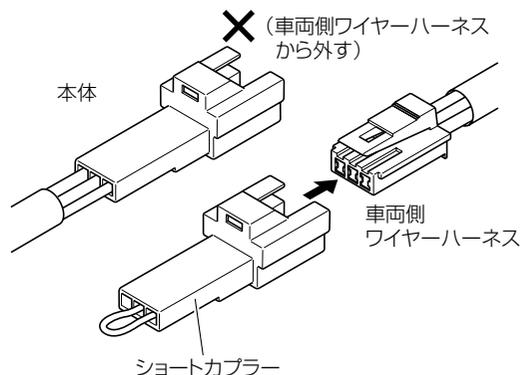
万一、システムの異常にお気付きのときは、15ページの「故障かな?と思ったら」を参照して各部を点検してください。

それでも直らない時は、まず車両側のワイヤハーネスと接続しているカプラーを外し、最初についていたショートカプラーをつないでください。

そして、そのままの状態でお買い上げの販売店にご相談ください。

また、本システムが原因と思われる車両の不具合があった場合も車両との接続カプラーを外してシステムを切り離し、ショートカプラーをつないでください。

（ショートカプラーを他人に気づかれない場所に収納し、携帯してください。）



## ・駐車場所について

本製品は車両の振動や、傾きの変化を検出して警報します。車両が安定しない場所への駐車はおやめください。やむをえず、不安定な場所や振動の大きな場所(工事現場等)に駐車する場合は、感度を標準2にするか(※1)、車両が揺れても警報しないモード(※2)にしてください。また、車両をトラックやフェリーで運搬する場合も、感度を車両が揺れても警報しないモード(※2)にすることをおすすめします。

※1 「センサーの感度を調整するとき」を参照(13ページ)してください。

※2 「ガソリンスタンドで給油するとき、整備するとき」を参照(12ページ)してください。

・本製品を外して車両をご使用する場合

車両側のワイヤハーネスにショートカプラーを接続してください。

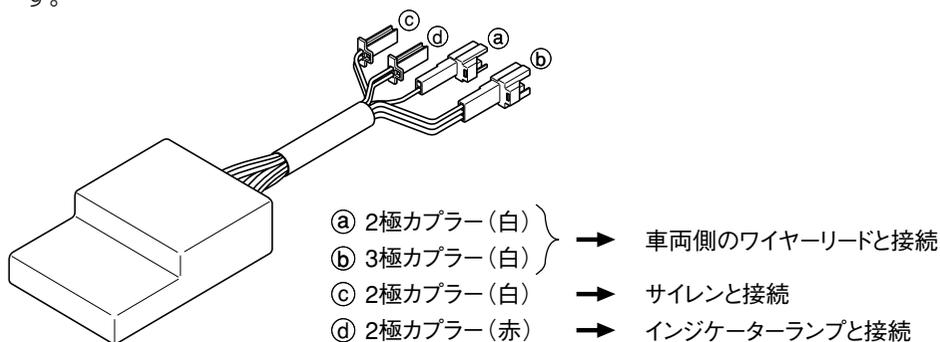
(ショートカプラーを接続しないとエンジンがかかりません。)

## 各製品の説明

### 1) 本体

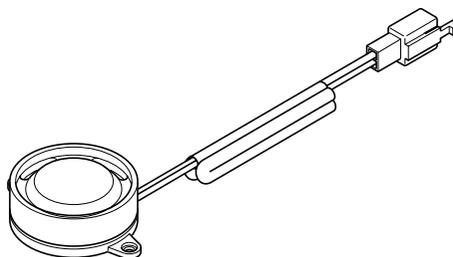
システムのセット、解除、インジケータランプの表示などの制御を行います。

また、車両の移動等を内蔵のセンサーが検出してサイレンを作動させる制御をしています。



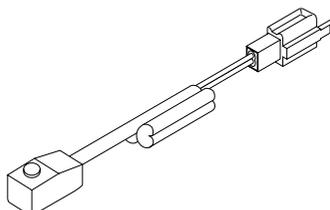
### 2) サイレン

アラーム本体の制御により、警報音を発します。



### 3) インジケータランプ

点灯、点滅により、システムのセット、解除などの状態を表示します。



## システムの作動状態とインジケータランプの表示

インジケータランプの表示	作動状態
点灯	システムがセットされるまでの準備状態
点滅（約2秒に1回）	システムがセットされた状態
点滅（約1秒に1回）	給油・整備モードにセットされるまでの準備状態
点滅（約1秒に2回）	センサーの感度を変更している状態
高速点滅（約1秒に20回）	給油・整備モードに移行可能な状態
消灯	給油・整備モード、またはシステムが解除された状態
	システムをセットして1週間程度放置した状態（車両を動かすと警報します）

※走行中にインジケータランプがうっすら点灯する場合がありますが、本製品の故障ではありません。

## 用語の説明

本取扱説明書の中で説明に使用する用語とその意味は以下のとおりです。

取付け、操作の前にご一読の上、内容をよく理解してください。

- (1) システムをセットする  
(11ページ) システムを作動状態にすること。  
作動状態では、車両の姿勢変化の検出、メインスイッチの不正操作の検出などを行い、アラーム機能とイモビライザー機能を作動させます。
- (2) 自動セット  
(11ページ) 車両のメインスイッチを〈OFF〉にすることにより、1分後にシステムがセットされます。
- (3) アラーム機能  
(10ページ) 車両の姿勢変化を検知したときや、メインスイッチの不正操作などがあったときにサイレンによる警報を発する機能。
- (4) イモビライザー機能  
(10ページ) システムをセットすることによりエンジンをかけられなくする機能。
- (5) システムを解除する  
(12ページ) システムを不作動状態(乗車可能状態)にすること。

# 動作と機能

本製品には以下のような機能があり、盗難抑止に効果を発揮します。

10

動作と機能

## 動作

## 効果

### アラーム機能

車両の揺れ、移動などを検知したときにサイレン(5秒間)を鳴らす。  
メインスイッチが、不正に操作されたときにサイレン(3回まで警告し、4回目は5秒間)を鳴らす。

- ・車両を揺らす、移動するなどの盗難行為に対し警報する。
- ・メインスイッチの不正操作に対して警報する。

### イモビライザー機能

エンジンの点火回路を遮断し、エンジンをかけられなくする。

- ・メインスイッチの不正操作を行ってもエンジンが始動できない。

### 作動表示機能

システムの作動状態をインジケータランプで表示する。

- ・システムが作動中であることを表示し、車両に対する盗難行為を抑止する。

### バッテリー電圧検出機能

システムを解除した後、バッテリーの電圧が約10V以下のときに、サイレンを鳴らす。

- ・バッテリー電圧の低下に対して警告する。

### スリープ機能

システムをセットして1週間程度(4~10日)放置した場合、インジケータランプを消灯させて省電力化する。

- ・車両を長期間放置した場合のバッテリー負担を軽減する。

# 操作のしかた

## 1. 車両を降りるとき(システムをセットする)

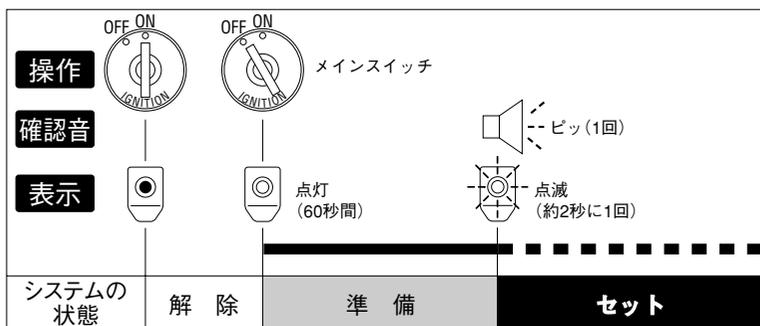
車両のメインスイッチを〈OFF〉にするだけで、システムは60秒後に自動セットされます。

### ① 車両のメインスイッチを〈OFF〉にする。

インジケータランプが、60秒間点灯する。(準備状態)

60秒後に確認音がピッと1回鳴り自動セットされたことを知らせます。

インジケータランプが点滅になる。(約2秒に1回) … 〈セット完了〉



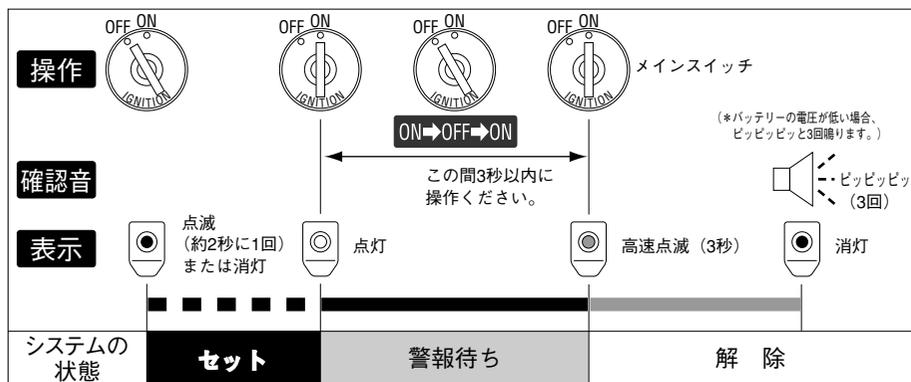
## 2. 車両に乗るとき(システムを解除する)

車両に乗るときは、必ず以下の操作をしてください。

### ① 車両のメインスイッチの〈ON-OFF-ON〉を3秒以内に行います。

インジケーターランプが消灯する。…〈解除完了〉

- \* この状態でエンジンをかけることができます。
- \* もし解除されていなければ、サイレンで警告されます。  
この場合は再度操作をやり直してください。



- \* バッテリーの電圧が低い場合、システム解除したときの点滅後に、サイレンがピッピッピッと3回鳴りますので、バッテリーのチェックをしてください。

## 3. ガソリンスタンドで給油するとき、整備するとき (車両の振動などでサイレンを鳴らしたくないとき)

ガソリンスタンドで給油する、車両を整備するときに、サイレンを鳴らしたくない場合があります。

そのような場合に、以下の操作をすることにより、車両が揺れても警報しないようになります。

- \* メインスイッチの不正操作に対しては警報します。
- \* イモビライザー機能もはたらいています。

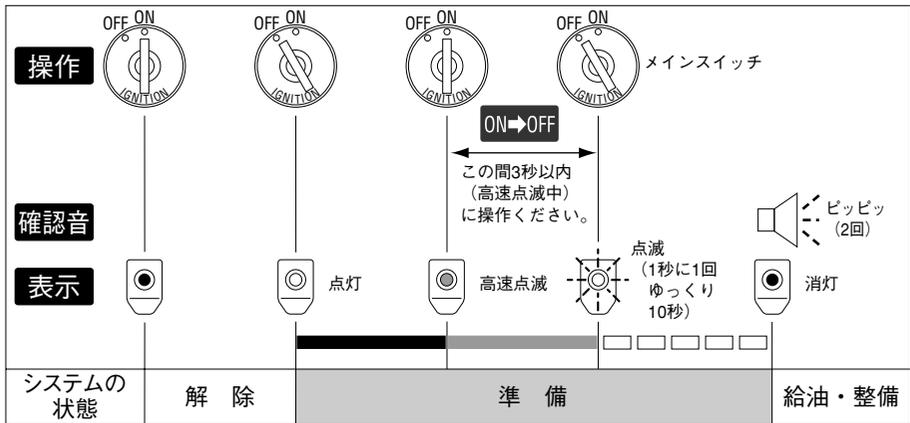
### ① 車両のメインスイッチを〈OFF〉にする。

インジケーターランプが点灯する。(準備状態) を知らせます。

## ②準備状態中(60秒以内)にメインスイッチの〈ON-OFF〉操作を3秒以内に行います。

インジケータランプが10秒間ゆっくり点滅した後、確認音が「ピッピッ」と2回鳴り、アラーム機能が解除されたことを知らせます。

- \*この状態から再度車両に乗るときは、**2.車両に乗るとき(システムを解除する)**の操作を行ってください。
- \*再度車両に乗車後、メインスイッチを〈OFF〉にした場合は通常の「自動セット」に戻りますので、この操作を必要なときその都度行ってください。

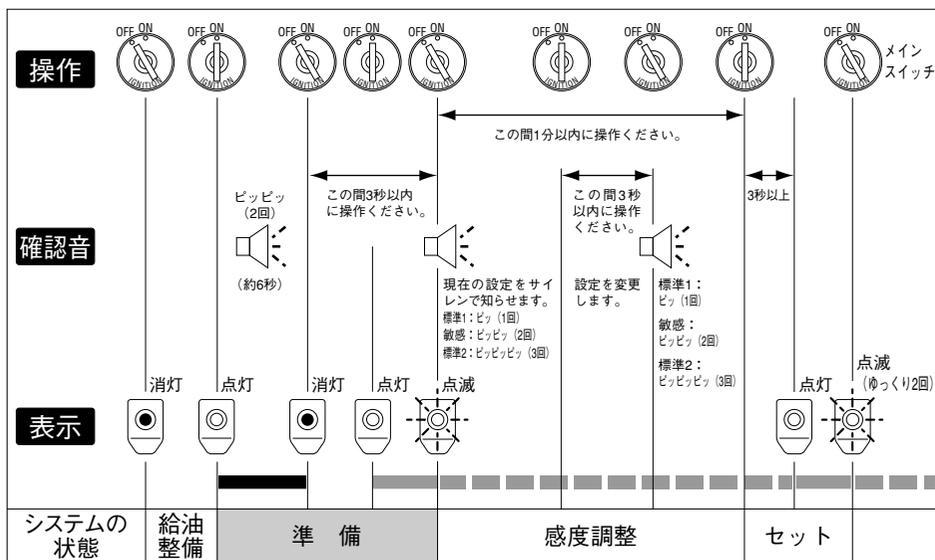


## 4. センサーの感度を調整するとき

センサーの感度を、標準1と標準2および敏感の3段階で調整することができます。初期設定は標準1となっています。

- \*標準2は標準1に対して、不安定な場所や振動の大きな場所(工事現場等)または、大きな騒音が発生する場所(幹線道路に面した場所等)に駐車する場合、警報しにくくします。そのような場所で駐車する場合は、センサーの感度を標準2で設定することをお勧めします。

- ①操作のしかたの「3.ガソリンスタンドで給油するとき、整備するとき」の状態にする。  
(3.の①および②を実施し、2回のサイレンを音を確認してください。)
- ②メインスイッチを<ON>にする。
- ③サイレンが2回鳴った後、一旦メインスイッチを<OFF>にして、その後3秒以内にメインスイッチを<ON><OFF>する。  
現在の設定感度を、サイレンで知らせます。  
(標準1なら1回。敏感なら2回。標準2なら3回。)  
その後、LEDが点滅します。(感度調整状態)
- ④LEDが点滅している間(約1分間)に、メインスイッチを<ON><OFF>(3秒以内)する。  
感度を変更され“設定感度”をサイレンで知らせます。  
(標準1なら1回。敏感なら2回。標準2なら3回。)  
標準1→敏感→標準2→標準1→敏感→標準2→標準1・・・  
(1分の間、何回でも感度を変更することができます。1分経過するとその時の設定値のまま、感度調整モードを抜けます。)
- ⑤メインスイッチを3秒以上<ON>にする。  
インジケータランプが点灯します。
- ⑥メインスイッチを<OFF>にする。  
LEDがゆっくり2回点滅し、感度調整モードを終了します。  
その後、ヤマハアラームはシステムがセットされた状態になります。  
\*センサーの感度は電源を切っても(バッテリーを外しても)保存されています。



# 故障かな？と思ったら

症 状	考えられる原因	対 応
<ul style="list-style-type: none"> <li>● サイレンが鳴らない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本体取付方向の不良</li> <li>・ サイレンのカプラーの接触不良または外れている。</li> <li>・ センサーの感度が低い</li> <li>・ 本体またはサイレンの故障</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 取付説明書通りの場所、方向で取付けてください。</li> <li>・ サイレンのカプラーの接続を確認して外れていたら直してください。</li> <li>・ 取付けや、カプラーが外れていたら直してください。</li> <li>・ センサーの感度を「敏感」にしてください。</li> <li>・ お買い上げの販売店、または当社にご相談ください。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● サイレンが鳴りやまない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本体の故障</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ サイレンのカプラーもしくはバッテリーを外し、お買い上げの販売店、または当社にご相談ください。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● システムを解除しても車両のエンジンがかからない。</li> <li>● システムが解除できない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 車両側ワイヤハーネスとの接触不良</li> <li>・ バッテリーあがり</li> <li>・ 本体の故障</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 車両側ワイヤハーネスを一度外し再度接続してください。</li> <li>・ バッテリーを充電、または交換してください。</li> <li>・ お買い上げの販売店、または当社にご相談ください。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● インジケータランプがつかない。</li> <li>● インジケータランプが消えない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ カプラーの接触不良または外れている。</li> <li>・ 本体の故障</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ カプラーの接続を確認してください。</li> <li>・ お買い上げの販売店、または当社にご相談ください。</li> </ul>

※走行中にインジケータランプがうっすら点灯する場合がありますが、本製品の故障ではありません。

# 定格

16

定格

本体	定格電圧	DC12V
	使用電圧範囲	DC8～16V
	消費電流	0.5mA以下（待機時）
	外径寸法	70×56×25.5（mm）
	重量	125g
サイレン	形式	圧電式
	定格電圧	DC12V
	出力音圧レベル	122±5dBA/12V/10cm
	周波数	2～4KHz
	重量	40g
インジケータランプ	形式	LED（発光ダイオード）
	発光色	赤色
	重量	50g

●商品に関するお問い合わせ

株式会社ワイズギア



0570-050814

コーワイス  
オープン時間 月曜～金曜（祝日、弊社所定の休日を除く）  
9:30～12:00 13:00～17:00

○一般の固定電話の場合、全国一律市内通話料でご利用いただけます。  
○IP電話や電話機の設定によってはご利用いただけません。

〒437-0061 静岡県袋井市久能3001-8 FAX. 0538-31-2104